



大島事業所トピック

No. 414

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

令和6年 1月 4日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 17

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp>



令和6年1～6月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は大蛇行が継続し、A型基調で推移する。

令和5年12月に長期漁海況予報会議が開催され、水産研究・教育機構より、令和6年1～6月の海況予報が発表されましたので、お知らせします。

海況の現況と経過

【現況】黒潮は遠州灘沖で大きく離岸し、石廊崎沖を北上して御蔵島付近を通過し、房総沖を北東に流去しています（図1）。

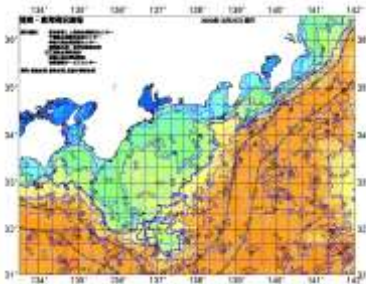


図1 関東・東海海況速報（令和5年12月25日）

【経過】8月は概ね、黒潮は紀伊半島沖で大きく離岸し、御前崎沖を北上して、御蔵島付近を通過し房総沖に流去する流路で経過しました。9月下旬には黒潮の北上部がS字状になり熊野灘に接近しました（図2左）。10月初めにはS字状の蛇行を切離しています（図2右）。11月後半以降は黒潮が御蔵島より南を流れていました。12月下旬からは御蔵島付近を通過しています（図1）。

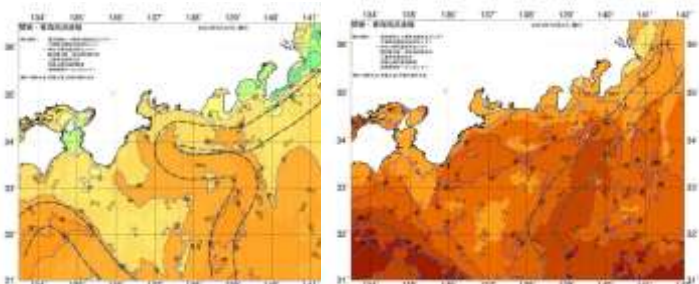


図2 関東・東海海況速報（令和5年9月29日および10月2日）

海況予測（令和6年1月～6月）

平成29年から続いている大蛇行は、収束の兆候を確認することができませんでした。引き続き、令和6年1～6月は大蛇行が継続し、A型流路で推移すると予測されました（図3）。蛇行北上部は概ね伊豆諸島海域の西側に位置します。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島海域の沿岸水温は、黒潮が概ね伊豆諸島の西側を北上することから、暖水に覆われ、高め傾向となることが推測されます。そうしたことから概ね「やや高め」～「きわめて高め」※と予想しています。

※「平年並」＝平年値±0.5℃程度、「やや高め」＝平年値+0.5～1.5℃、「きわめて高め」＝平年値+2.5℃以上

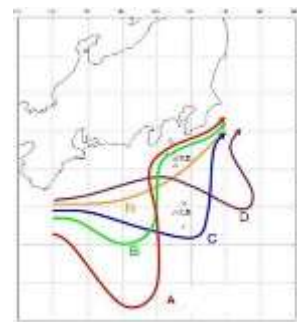


図3 黒潮流路の代表的なパターン

A型：32°N以南まで蛇行（海上保安庁HPより）

島しょ農林水産総合センターでは、日々の海況図をホームページ（<https://www.ifarc.metro.tokyo.lg.jp/weather/index.html>）で公開しております。ぜひご利用下さい。